



光明中学校だより

ひかり 明るい みんなの笑顔 心がステキ 光明中 ～人と人のつながりがたからもの～

令和8年度 第4号【6月1日】 生駒市立光明中学校 校長 斉藤 稔

授業参観、ありがとうございました

先日の授業参観の折、玄関にて保護者の方から「朝の見守り、ありがとうございます」とお声がけをいただきました。最初はとっさに意味がつかめませんでしたが、登校時の見守りのことだとわかり、思わずありがたい気持ちで胸がいっぱいになりました。「こちらこそありがとうございます」とお返ししながら、日々の取組をこのように見てくださっていることに、深い感謝の念を抱きました。

昨年度、学校運営協議会において、委員の方から通学路の危険箇所についてご意見をいただきました。それ以降、毎日ではありませんが、時間の許す限り、学校から南田原地区の出店の交差点までの通学路を歩いております。徒歩で約20分の道のりですが、その間には地域で見守り活動をしてくださっている方々が何人もおられ、子どもたちだけでなく、私にも温かい言葉をかけてくださいます。主に小学生の見守りをしていただいている中で、本校の生徒にも自然に声をかけてくださる姿に、地域の温かさを強く感じています。

近年、通学中の事故に関する報道を耳にする機会が増えています。本校は生駒市内で唯一、自転車通学が認められている中学校でもあり、交通安全への意識を一層高めていく必要があります。4月には全校生徒を対象に交通安全教室を実施しましたが、新たな交通ルールの周知とともに、何よりも大切なのは、生徒一人ひとりが自分の命を守る意識を持つことだと考えています。11月には、生駒警察署とJA共済連のご協力をいただき、自転車交通安全教室の実施を計画しております。引き続き、安全な登下校の実現に向けて取組を進めてまいります。

5月8日に実施いたしました授業参観ならびに学級懇談会には、平日のお忙しい中にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。約160名のご参加をいただき、保護者の皆様の学校教育への関心とご支援の大きさを改めて実感しております。心より御礼申し上げます。

子どもたちの健やかな成長のためには、学校・家庭・地域がそれぞれの立場から支え合うことが欠かせません。日々の学校生活の中で培われる小さな積み重ねが、子どもたちの大きな成長へとつながっていくものと信じております。そのためにも、引き続き子どもたちの様子を丁寧に見守りながら、安心して学べる環境づくりに努めてまいります。今後とも、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。